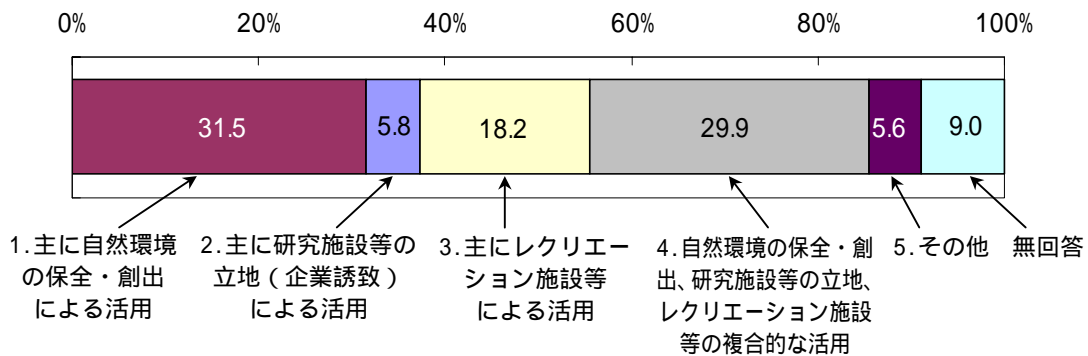


6 市有地について

問 42 市有地（東中学校北側 80ha）について、主にどのような利活用を図ることが望ましいとお考えですか？
対象数 = 1,252

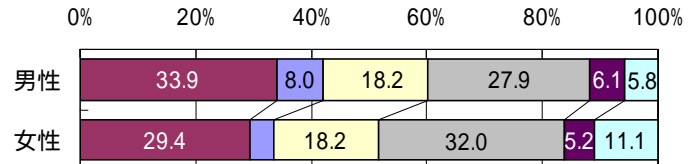


「1.主に自然環境の保全・創出による活用」が最も高く 31.5%、次いで「4.自然環境の保全・創出、研究施設等の立地、レクリエーション施設等の複合的な活用」29.9%、「3.主にレクリエーション施設等による活用」18.2%となっています。

「2.主に研究施設等の立地（企業誘致）による活用」は 5.8%と低く、企業誘致単独での利活用が望ましいと考える人は少数となっています。

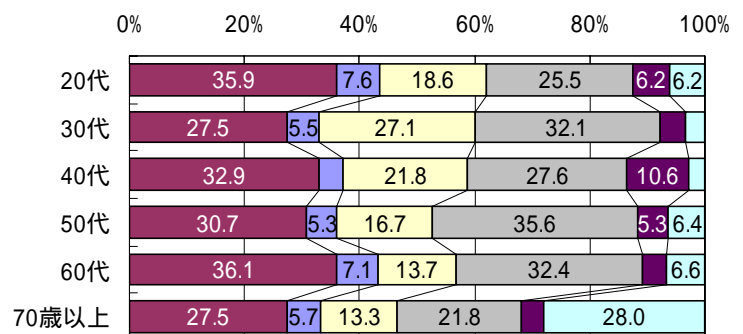
【性別】

性別による顕著な差は見られませんが、男性の方が「1.主に自然環境の保全・創出による活用」が若干高く、33.9%となっています。



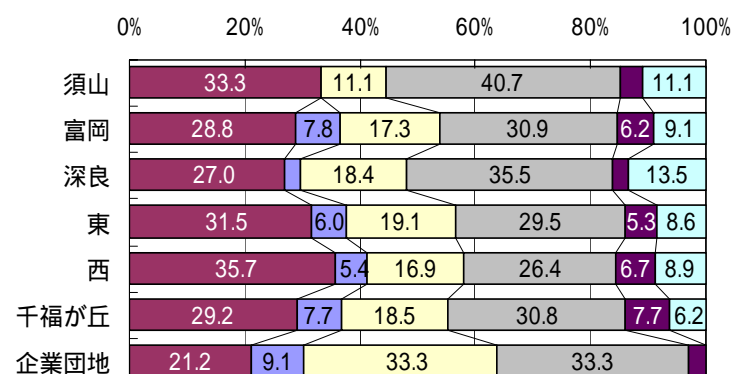
【年代別】

他世代に比べ、30代で「3.主にレクリエーション施設等による活用」が高く、27.1%となっています。



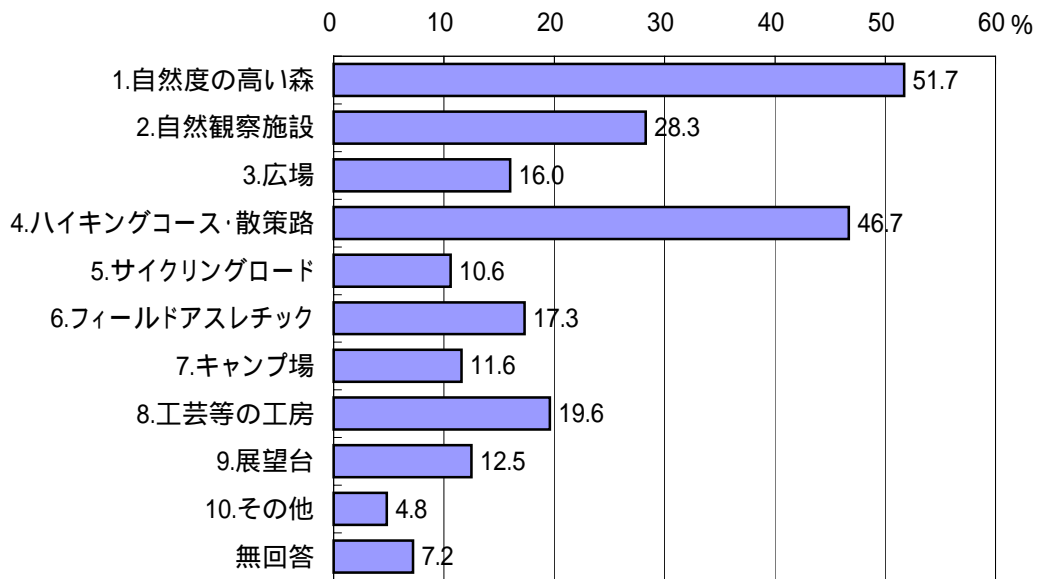
【地区別】

企業団地で「3.主にレクリエーション施設等による活用」が高い傾向にあります。



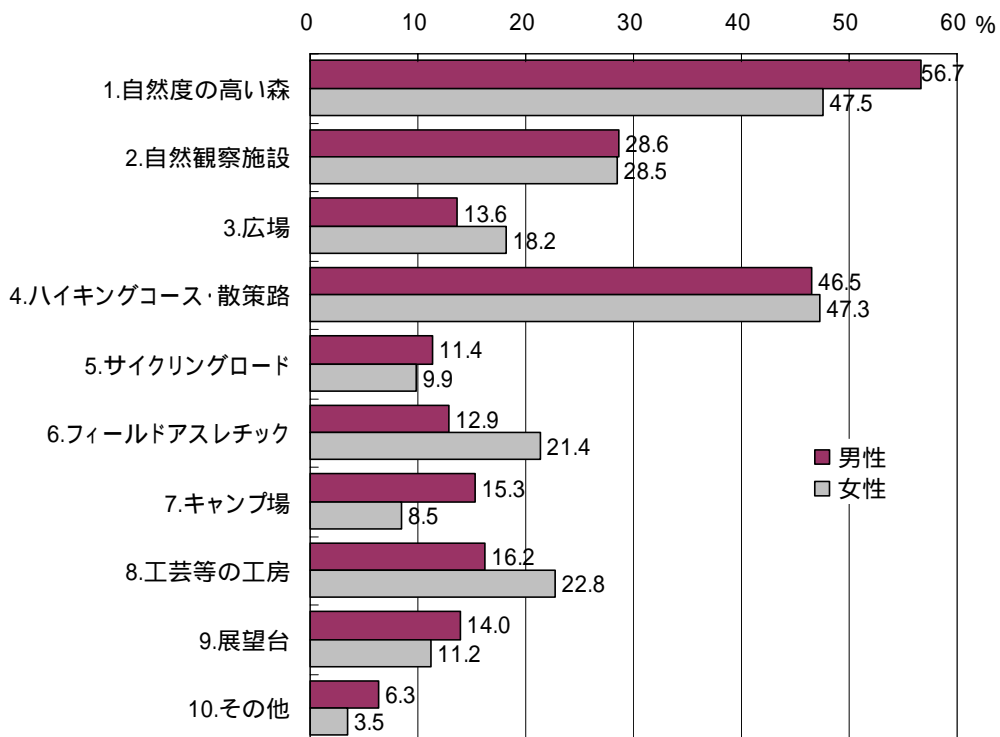
問 43 市民の利用に関して、具体的には、どのような整備が望ましいとお考えですか？

対象数 = 1,252



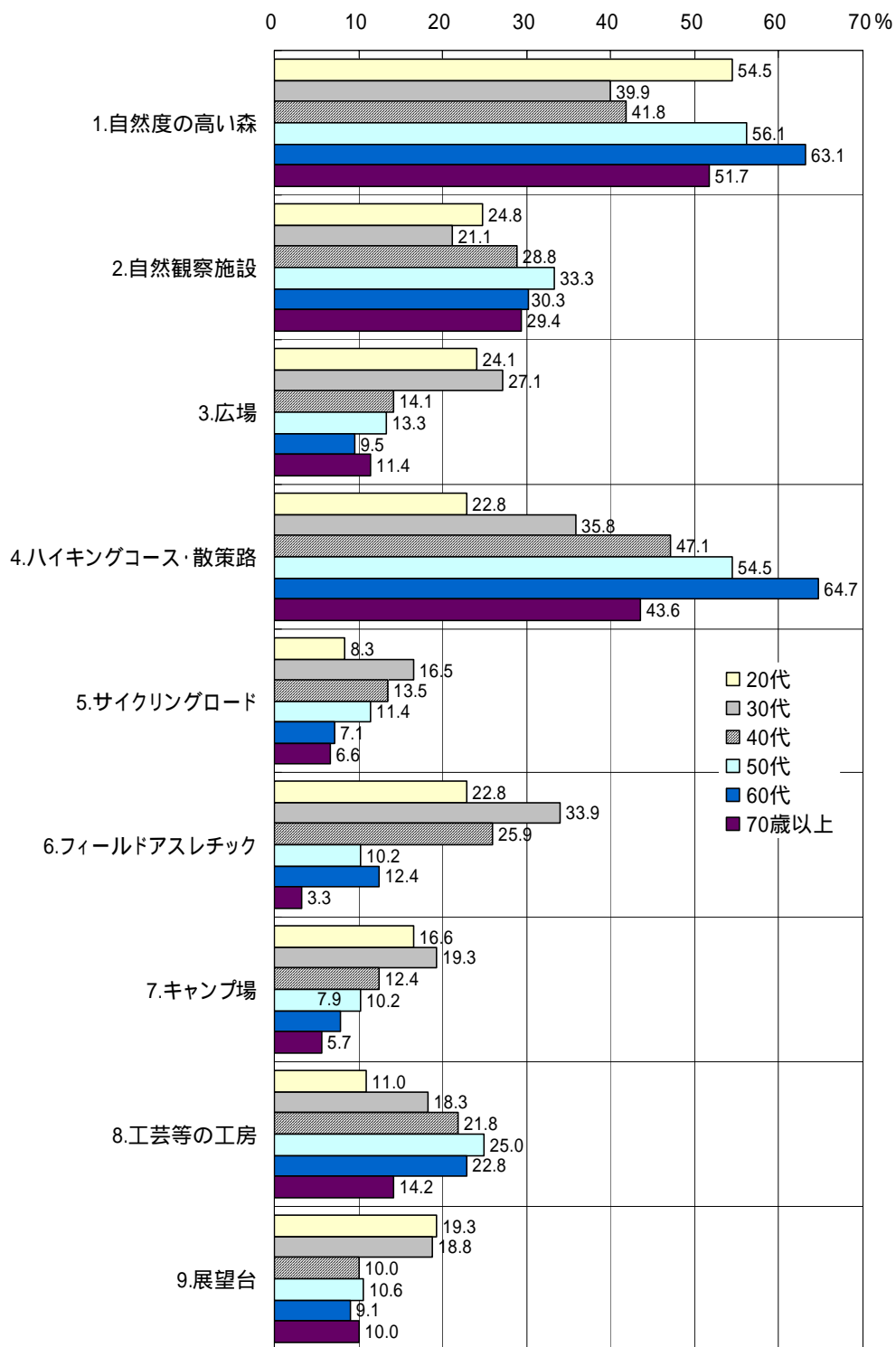
「1.自然度の高い森」が最も高く 51.7%、次いで「4.ハイキングコース・散策路」46.7%、「2.自然観察施設」28.3%となっており、自然そのものを楽しむための整備が望ましいと考える人が多くみられます。

【性別】



「1.自然度の高い森」は、女性より男性の比率が高くなっていますが、「6.フィールドアスレチック」「8.工芸等の工房」は、男性より女性の比率が高くなっています。

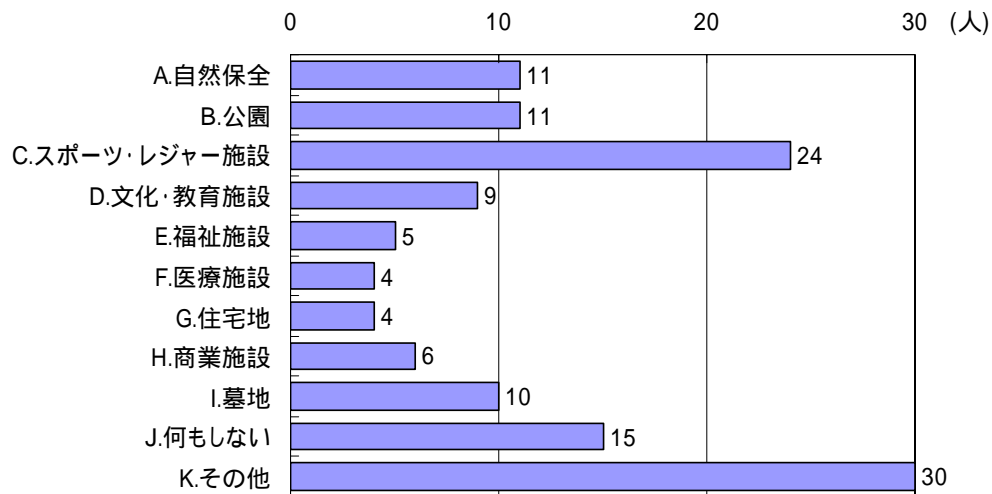
【年代別】



問42で「主にレクリエーション施設等による活用」が高かった30代では、「6.フィールドアスレチック」33.9%、「5.サイクリングロード」16.5%、「7.キャンプ場」19.3%が高い比率となっています。

「4.ハイキングコース・散策路」は、年齢が高くなるにつれて比率が高くなっており、60代では64.7%となっています。

市有地の整備に関する自由意見



カッコの数は意見数、下記の意見は一部のみ

A．自然保全（11）

- 無理に山を切り崩す必要はないと思う。森を整備・維持していく方が良いと思う。
- 市有地については、自然環境を大事にした取り組みで、市民が自然を楽しむことのできる活用を願いたい。
- 生息する動植物に影響を与える整備は慎むべき。

B．公園（11）

- 子供がいるので安心して遊べる広い場所が近くにほしかったです。自然を楽しむことを教えてあげたいけど、近くになかったからできれば行きたいです。アスレチックとかたくさん遊ぶものがあれば喜ぶと思うし、子供がいると子供の遊び場を望みます。
- 子供の遊び場が少ないので、伸び伸び遊べる大きな公園。小さな子供や雨の日も遊べる屋内アスレチック等もあるとよい。
- 春は花見、秋は紅葉狩りのできる公園的な広葉樹の森

C．スポーツ・レジャー施設（24）

- 休日、家族や友人とバーベキューやスポーツができるような豊かな広場
- 自然を活かした山小屋宿泊施設等
- スポーツクラブやプールなどの施設
- 健康増進のための施設に活用
- キャンプ場やアスレチックなど

D．文化・教育施設（9）

- 子供の楽しむ所を設けた美術館的なもの
- 芸術村をつくる。若い芸術家に創作、練習の場を提供する。
- 研究施設等、それに付随した科学博物館等、子育て支援センター等の複合施設。青山の子供の城のような施設。

E．福祉施設（5）

- 子育て支援センター
- 市営の老人ホームやデイケアサービス
- 工房等は障害者の自立支援や高齢者の余暇活動を中心に利用し、一般の市民も趣味やボランティアで参加するような施設を作ってほしい。

F．医療施設（4）

- ファルマバレー関連研究施設及び住居施設
- 医療施設、老人介護施設

G．住宅地（4）

- 市営住宅団地にしてほしい。
- 安く分譲して住宅地を

H．商業施設（6）

- 観光施設の整備及び地場産業の土産物店。できるだけ多く何十店もあれば。
- 都会の人達が集まるような施設

I．墓地（10）

- 市営墓地兼公園
- 共同墓地あるいは市営公営墓地の建設を。

J．何もしない（15）

- 無理に活用することはない。
- 何もしない、そのまま保全。
- 何もつくらなくてもよい。税金の無駄遣い。
- そのままにできる場所はそのままであると未来へつながると思います。

K．その他（30）

- 環境事業（風力発電、太陽光発電等の企業、個人投資）
- 若い人から高齢者までが利用できるような整備
- 今後、どのようにあるべきか、特定せず広く調べ再調査する必要がある。
- 市有地の活用などは、市民を幅広く参加させたプロジェクトを作るなど、思い切ったやり方も良いのではないのでしょうか。